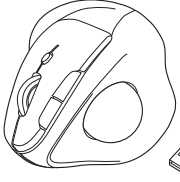


静音ワイヤレス エルゴノミクストラックボール 取扱説明書



400-MAWBTTB190
☎ 210-203624

SANWA RC2E2
☎ 210-203630

この製品は、静音ワイヤレスエルゴノミクストラックボール「400-MAWBTTB190BK」(以下本製品)をお買い上げいただいた誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法を安全にお使いいただくための注意事項を記載しています。本製品の前によくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初ご確認ください

お使いになる前に、セッティング内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セッティング

- ①トラックボール 1台
 - ②レシーバー 1個
 - ③充電ケーブル 1本
 - ④取扱説明書(本書)保証書 1部
- ※欠品や破損があった場合は、品番(400-MAWBTTB190BK)と上記の番号(①~④)と名称(レシーバーなど)をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障があった場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書を返送しただけの場合。
 - 所定の項目を記入しただけの場合、あるいは文字を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取扱し方の不注意による場合。
 - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天災地災、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - 修理や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
 - お客様ご自身による改修または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしません。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 保証書を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしません。
- 本製品は従来機種、電子力設備や機器、航空宇宙機器、放送設備や機器などの人命に関与する設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用される、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様の負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社	
型番: 400-MAWBTTB190BK	シリアルナンバー:		
お客様・お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL			
担当者名			
保証期間 1年 お買い上げ年月日 年 月 日			

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返してはいると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また通常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛かからないよう心がけてください。

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

- 警告** 下記の事項を守らないと火災・感電・死亡、死亡や大けがの原因となります。
- 分解、改造はしないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります) ※保証の対象外になります。
 - 水などの液体に濡らさないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)
 - 本体に異常がある場合は使用を中止してください。(火災、感電の恐れがあります)
 - 小さな子供のそばでは本製品の取出しなどの作業をしないでください。(小さな部品を飲みかみなどによる危険性があります)

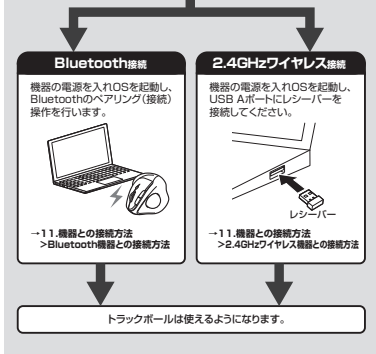
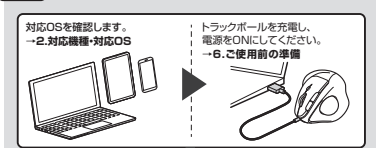
注意

- 下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えることがあります。
- 取付け取り出しの際は慎重に作業を行ってください。機器の故障の原因となります。
 - 次のようなところで使用しないでください。
 - ①直接日光の当たる場所
 - ②湿気や水分のある場所
 - ③燃料のある不安定な場所
 - ④静電気の発生する場所
 - ⑤通常の生活環境とは大きく異なる場所
 - ⑥マグネットのような磁気のある場所
 - 長時間の使用後は高温になっており、取扱いには注意ください。(火傷の恐れがあります)
 - 対応機器用のトラックボール以外の用途では使用しないでください。
 - トラックボールの誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
 - 1ヶ月以上トラックボールを使用しない場合は、本製品と機器の接続を切ってください。
 - センサーの光を直接見ることは危険です。目を痛めることがありますので十分注意してください。
- お手入れについて**
- 1)清掃する時は本製品が電源OFFの状態で行ってください。
 - 2)機器は柔らかい布で拭いてください。
 - 3)シンナー・ベンジン・フラスク等は使用しないでください。

Bluetoothについて

- Bluetoothの使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
 - 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が設置されていることを確認してください。
 - 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事象が発生した場合は、使用場所を変えるか、速やかに電波の放射を停止してください。
- 良好な環境のために**
- 他の機器を見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと、通信不能な場合があります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周波数干渉など電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品のBluetooth機器は同一周波数帯域(2.4GHz)を使用するため、近くで同時に電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能な場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
 - 無線機や放送局の近くに近づくに通信できない場合は、使用場所を変更してください。

1 接続手順



トラックボールは使えるようになります。

2.対応機種・対応OS

- Bluetooth**
- <対応機種>** Windows搭載(DOS/V)/パソコンプラットフォーム、Apple Macシリーズ、Chrome OS搭載/パソコン、Androidスマートフォンプラットフォーム、iPadシリーズ、iPhoneシリーズ
 ※Bluetoothモジュールが内蔵されたBluetoothマウスに対応している機種。
- ※Bluetooth5.0 HOGPIに対応した機種。
 ※Apple Macシリーズではサイドボタンは使用できません。
- <対応OS>** Windows 11・10・8.1・8、macOS 13・12・11、macOS 10.12~10.15、Chrome OS、Android 11・12、iPadOS 13~16、iOS 14~16
 ※macOS、iPadOS、iOSは、標準インストールされているSafari、Mail、テキストディクティ及びFinderなど、OS標準ドライバーでスクロール可能なアプリケーションのみスクロール可能です。
 ※ボタン割当て機能はWindowsのみの対応です。
 ※この文章中に表されているものを除くすべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

2.4GHzワイヤレス

- <対応機種>** Windows搭載(DOS/V)/パソコン、Apple Macシリーズ、Chrome OS搭載/パソコン
 ※標準でUSB Aポートをもつ機種。
 ※パソコン本体にUSB Cポートを持つ機種に、変換アダプタを使用し接続する必要がある場合があります。
 ※Apple Macシリーズではサイドボタンは使用できません。
- <対応OS>** Windows 11・10・8.1・8、macOS 13・12・11、macOS 10.12~10.15、Chrome OS
 ※macOSは標準インストールされているSafari、Mail、テキストディクティ及びFinderなど、OS標準ドライバーでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。
 ※ボタン割当て機能はWindowsのみの対応です。
 ※機種により対応できないものもあります。
 ※この文章中に表されているものを除くすべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

3.仕様

<Bluetooth仕様>	
適合規格	Bluetooth Ver.5.0(BLE) Class2
周波数範囲	2.402~2.480GHz
プロファイル	HOGPI (HID over GATT Profile)
連続動作時間	約165時間、連続待機時間/約5000時間、使用可能回数/約300回
充電電圧	フル充電時のパソコン作業で、トラックボール操作を5%行った場合、(満充電時)
電圧	※環境(温度など)によって異なります。また自然放電などを考慮しない弊社計算値であり保証値ではありません。 ※使用期間により、徐々に性能が低下します。あらかじめご了承ください。

<2.4GHzワイヤレス仕様>	
インターフェース	USB HID仕様(バージョン1.1準拠 ※USB3.2 Gen1/3.0/2.0インターフェースでもご使用いただけます。)
コネクタ形状	USB(A)コネクタ
ワイヤレス方式	2.4GHz RF電波方式 ※トラックボールとレシーバー間のDは固定です。
連続動作時間	約165時間、連続待機時間/約5000時間、使用可能回数/約300回 ※一日通常のパソコン作業で、トラックボール操作を5%行った場合、(満充電時)
電圧	※環境(温度など)によって異なります。また自然放電などを考慮しない弊社計算値であり保証値ではありません。 ※使用期間により、徐々に性能が低下します。あらかじめご了承ください。

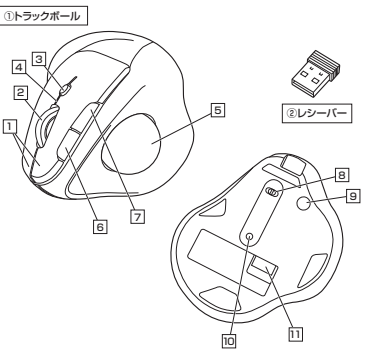
<共通仕様>

通信範囲	大規模(非密閉体)/半径約10m、スチール制(密閉体)/半径約2m ※電波の通信状態は使用環境によって異なります。
分解能	800・1200・1600count/inch
読み取り方式	光学センサー方式(フルLED)
ボタン	左ボタン、右ボタン、ホイール(スクロール)ボタン、戻るボタン、進むボタン、カウント切替ボタン
サイズ・重量	トラックボール/約W92xD114xH27mm/約156g レシーバー/約W12xD18xH55mm/約1.9g

4.特長

- USB AのレシーバーとBluetoothで接続できるコンパクトトラックボールです。
- 指でボールを転がしてカーソルを操作する、トラックボールです。
- 力まずリラックスした状態で使用できる、親指操作タイプです。
- 手のひらを軽く添えるだけでフィットするエルゴノミクス形状です。
- 指で動かすのにちょうどいい194mmサイズのボールを採用しています。
- 専用USBケーブルで充電できる充電タイプです。
- 戻る・進むボタンを搭載しており、WEBブラウザの操作がスピーディに行えます。
- ※Apple Macシリーズでは使用できません。
- 通常使用する戻るボタンを入差し指の位置に配置しクリックの感覚で押しやすい戻るボタン付きです。
- 左右クリック/サイドボタンに静電スイッチを採用しており、液状の使用、塵埃や油汚れなどの使用、故障率などが公共施設での使用、赤十字などの緊急での使用に最適です。
- Bluetooth Ver.5.0規格に対応し、WEBブラウザの操作がスピーディに行えます。
- 電圧過多のない場合にも適る。
- 用途に合わせてケーブルモードを800・1200・1600カウントに切替えることができます。
- 切替は、カウント切替ボタンを押すだけのスピード簡単切替です。
- レシーバーはマウス本体に収納できます。
- 不使用時の電池消費を防止する電源ON/OFFスイッチ付きです。

5.各部の名称とはたらき

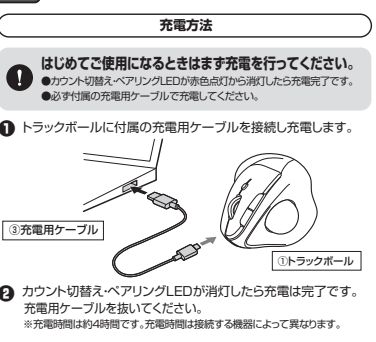


- 左ボタン・右ボタン**
左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行った、ポップアップメニューの表示をすることもできます。
- ホイール(スクロール)ボタン**
インターネットやWindows上でのメニュー画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。
ボタン割当てでソフトで他の機能を割り当てられます。 ※Windowsのみの対応です。
■スクロールモード … インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。
■ズーム … ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能です。MS-Office用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させる。ズームが簡単に行えます。
●[Ctrl]キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。
●[Ctrl]キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

- カウント切替ボタン**
押すと、カーソルスピードを800・1200・1600カウントに切替えます。 ※初期設定は1200カウントです。
- カウント切替スปีド・ベアリングLED**
カーソルスピードを変更した際、LEDが点滅します。 80カウント…1回点滅、120カウント…2回点滅、160カウント…3回点滅 ※Bluetoothモードは青色、2.4GHzモードは緑色に点滅します。
- ベアリングボタン**
押すと、LEDが点滅します。 ※使用中に電池残量が少なくなるとカウント切替LEDは赤色に点灯します。
- トラックボール**
カーソルを移動させます。
- 戻るボタン**
押すと、WEBブラウザで「戻る」の操作が行えます。 ※Apple Macシリーズでは使用できません。
ボタン割当てでソフトで他の機能を割り当てられます。 ※Windowsのみの対応。
- 進むボタン**
押すと、WEBブラウザで「進む」の操作が行えます。 ※Apple Macシリーズでは使用できません。
ボタン割当てでソフトで他の機能を割り当てられます。 ※Windowsのみの対応。

- 電源・接続切替スイッチ**
マウス本体の電源をON/OFF、接続方法を調べます。
- トラックボール取出し穴**
ペンなどで押すとボールを取り出すことができます。
- ベアリングボタン**
長押しするとベアリングモードに入ります。
- レシーバー収納スロット**
レシーバーを収納することができます。
- レシーバー**
約12x18mmの小型レシーバーなので、ノートパソコンに装着した際の出っ張りもわずか。 装着したままの保管や持ち運びにも邪魔になりません。

6 ご使用前の準備

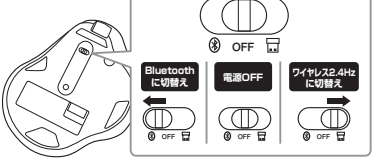


はじめてご使用になるときはまず充電を行ってください。

- カウント切替スปีド・ベアリングLEDが赤色点灯したら充電完了です。
- 必ず付属の充電用ケーブルで充電してください。

1) トラックボールに付属の充電用ケーブルを接続し充電します。

2) カウント切替スปีド・ベアリングLEDが消灯したら充電は完了です。 充電用ケーブルを抜いてください。 ※充電時間は約48時間です。充電時間は接続する機器によって異なります。



- ### 電源のON/OFF、接続切替
- トラックボール裏面のスイッチで切替えます。
- Bluetoothに切替
 - 電源OFF
 - ワイヤレス2.4GHzに切替
- 7.スリープモードについて**
- 一時的にトラックボールを抜かないでトラックボールがスリープモードに移行します。トラックボールはクリックすることでスリープモードから復帰します。復帰直後は動作が不安定になる場合があります。
 - レシーバーをパソコンに接続していない状態でスリープモードに移行した場合は、クリックしてスリープモードから復帰しません。レシーバーをパソコンに接続してからクリックしてください。



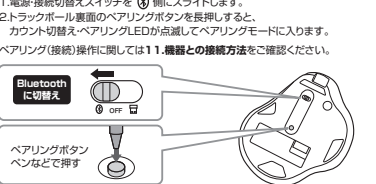
- ### 8.レシーバーの収納方法
- レシーバーをレシーバー収納スロットに入れます。



- ### 9.トラックボールの清掃方法
- 1) トラックボール本体の裏面の穴から、ボールを押し出す。
 - 2) 綿棒などでトラックボールやトラックボールの接触面などの汚れを取ります。
- ボールを押し出した際、ボールが転がってはいり、落とさないようにしてください。
 - 使用する際、水気のある物を使用しクリーニングしないでください。

3) ボールを元に戻します。

- ### 10.ベアリング(接続)モードについて
- ベアリング操作が完了した後は、トラックボールの電源をONにするると自動的に接続されるようになりますが、初回またはベアリングがいない状態で電源をONにしても自動的にベアリング接続されません。必ず以下のベアリング操作を行ってください。

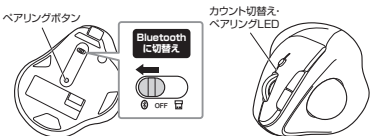


1) 電源・接続切替スイッチを ① 側にスライドします。
 2) トラックボール裏面のベアリングボタンを長押しすると、カウント切替スปีド・ベアリングLEDが点滅してベアリングモードに入ります。ベアリング(接続)操作に関しては11.機器との接続方法を確認ください。

11 機器との接続方法

Bluetooth機器との接続方法

- 電源-接続切替スイッチを④にスライドします。
- トラックボール裏面のペアリングボタンを押すと、カウントアップLEDが青色に点滅しペアリングモードに入ります。 ※ペアリング(接続)が完了するまでの操作は今まで使用しているトラックボールがタッチパッドで行ってください。
- ※以下の説明は各OS別のペアリング(接続)の例です。外付のUSB Bluetoothアダプタなどを使用している場合は、そちらの取扱説明書をご確認ください。

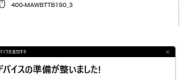


Windows 11

- 画面左下のWindowsマークをクリックし、「スタートメニュー」を開いてください。
- 「設定」をクリックしてください。
- デバイス設定ウィンドウ内の「Bluetoothとデバイス」をクリックしてください。 デバイス設定ウィンドウ内の「デバイス追加」をクリックしてください。 Bluetoothが「オン」になっていることを確認してください。
- 「デバイスを追加する」の画面になるので、「Bluetooth」をクリックしてください。



- しばらくすると「400-MAWBTTB190_3」「400-MAWBTTB190_5」が表示されるのでどちらかをクリックしてください。



- 下記画面が表示されるとペアリング(接続)は完了です。「完了」をクリックしてください。

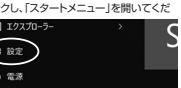


- 「400-MAWBTTB190_5」が表示されていることを確認してください。 ※「400-MAWBTTB190_5」とペアリングした場合。

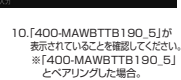


Windows 10

- 画面左下のWindowsマークをクリックし、「スタートメニュー」を開いてください。
- 「設定」をクリックしてください。
- 設定ウィンドウ内の「デバイス」をクリックしてください。
- デバイス設定ウィンドウ内の「Bluetoothと他のデバイス」をクリックし、「Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する」をクリックしてください。 Bluetoothが「オン」になっていることを確認してください。
- 「デバイスを追加する」の画面になるので、「Bluetooth」をクリックしてください。



- しばらくすると「400-MAWBTTB190_3」「400-MAWBTTB190_5」が表示されるのでどちらかをクリックしてください。



- 下記画面が表示されるとペアリング(接続)は完了です。「完了」をクリックしてください。



- 「400-MAWBTTB190_5」が表示されていることを確認してください。 ※「400-MAWBTTB190_5」とペアリングした場合。

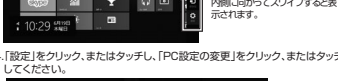


Windows 8.1・8

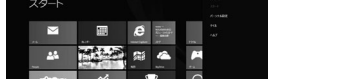
- 画面右側に、「チャーム」を表示してください。



- スタートメニューから「システム環境設定」をクリックし、「Bluetoothのアイコンをクリックしてください。



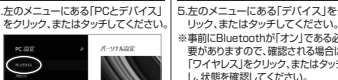
- 「設定」をクリック、またはタッチし、「PC設定の変更」をクリック、またはタッチしてください。



- 左のメニューにある「PCとデバイス」をクリック、またはタッチしてください。



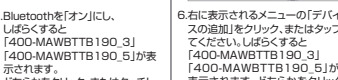
- 左のメニューにある「デバイス」をクリック、またはタッチしてください。 ※事前にBluetoothが「オン」である必要がありますので、確認される場合は「ワイヤレス」をクリック、またはタッチし、状態を確認してください。



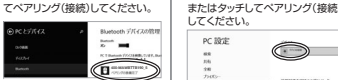
- Bluetoothを「オン」にし、しばらくすると「400-MAWBTTB190_3」「400-MAWBTTB190_5」が表示されます。どちらかをクリック、またはタッチしてペアリング(接続)してください。



- 右に表示されるメニューの「デバイスの追加」をクリック、またはタップしてください。しばらくすると「400-MAWBTTB190_3」「400-MAWBTTB190_5」が表示されます。どちらかをクリック、またはタッチしてペアリング(接続)してください。



- Bluetoothとデバイスが表示されていることを確認してください。



macOS 13

- アップルメニューの「システム環境設定」からクリックし、「Bluetooth」のアイコンを選択し、「400-MAWBTTB190_3」「400-MAWBTTB190_5」が表示されるのでどちらかをクリックしてペアリング(接続)を開始してください。



- 接続済みになったらペアリング(接続)は完了です。



- マウスの設定は「外観」と「マウス」から設定してください。



macOS 12・11, macOS 10.13~10.15

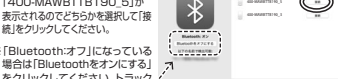
- アップルメニューから「システム環境設定」をクリックし、「Bluetoothのアイコンをクリックしてください。



- 右の画面が表示され「400-MAWBTTB190_3」「400-MAWBTTB190_5」が表示されるのでどちらかを選択して「接続」をクリックしてください。



- 「Bluetooth:オフ」になっている場合は「Bluetoothをオンにする」をクリックしてください。トラックボールの検出が始まります。



- 接続済みになったらペアリング(接続)は完了です。



- トラックボールの設定は「システム環境設定」のマウスから設定してください。



Chrome OS

- 設定をクリックしてください。
- 設定の中のBluetoothをクリックして「オン」にしてください。



- しばらくして「400-MAWBTTB190_3」「400-MAWBTTB190_5」が表示されるのでどちらかをクリックしてください。

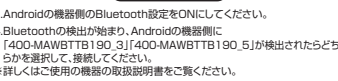


- 右記画面が表示されるとペアリング(接続)は完了です。



Android

- Androidの機器側のBluetooth設定をONにしてください。
- Bluetoothの検出が始まり、Androidの機器側から「400-MAWBTTB190_3」「400-MAWBTTB190_5」が検出されたらどちらかを選択して、接続してください。 ※詳しくはご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。



iPadOS・iOS

- 下記2次元コード、またはURLから弊社WEBサイトの「iPadOS・iOSでのマウスの接続方法」にアクセスし、「Bluetooth接続の場合」をご確認の上、ペアリング(接続)を行ってください。



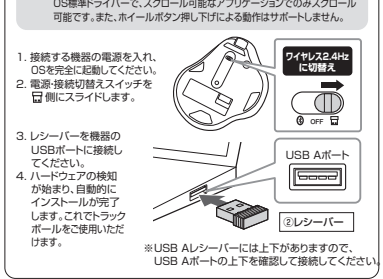
- 画面表示の機能



2.4GHz ワイヤレス機器との接続方法

Windows・Mac・Chrome OS

- 接続する機器の電源を入れ、OSを完全に起動してください。
- 電源-接続切替スイッチを②側にスライドします。
- レシーバーを機器のUSBポートに接続してください。
- ハードウェアの検出が始まり、自動的にインストールが完了します。これでトラックボールをご使用いただけます。

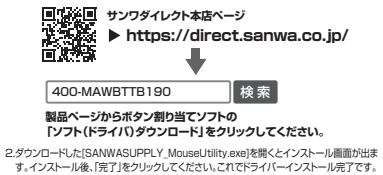


12 ボタン割り当て機能を使用する

※Windowsのみ対応

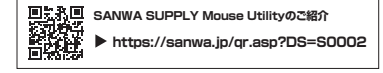
ドライバーインストール方法

- 下記2次元コード、またはURLから弊社WEBサイトにアクセスし、「400-MAWBTTB190」を検索して製品ページからボタン割り当てソフトのドライバーをダウンロードしてください。



ボタン割り当て

- 本製品をパソコンに接続の上、アプリケーション「SANWA SUPPLY Mouse Utility」を起動します。
- 下記2次元コード、またはURLから弊社WEBサイトの「SANWA SUPPLY Mouse Utility」のご紹介にアクセスし、弊社WEBサイトを参考に、ボタン割り当て設定を行ってください。



■ボタン割り当て機能の一例

ドライバーをインストールすることで、下記などの機能を割り当てることが可能になります。



画面表示	機能
全て選択	アクティブウィンドウのテキストや画像を全て選択します。
コピー	選択した項目をコピーします。
切り取り	選択した項目を切り取ります。
貼り付け	コピーまたは切り取りをした項目を貼り付けます。
繰り返し	画面の動作を繰り返します。

※上記は割り当て可能な機能の一部です。
本製品は「戻る」ボタンを前面に搭載しているのでソフトで変更する場合、ボタン設定「戻る」は本取扱説明書の各ボタンとはたらく「戻る」ボタン、ボタン設定「戻る」は本取扱説明書の各ボタンとはたらく「戻る」ボタンになります。

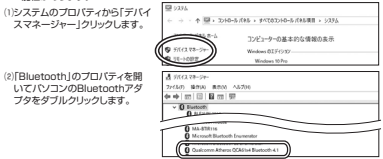
13 故障かな...と思ったら

Bluetooth接続・2.4GHz ワイヤレス接続 共通

- トラックボールをしばらく操作しないと、動かさ始めた後に少時間かかる。トラックボール(マウスカーソル)が動かなくなる。 A. 本製品は、電力の消費を抑え、しばらくトラックボール操作を行わないとスリープモードに入ります。トラックボールボタンを押すと復帰しますが、復帰まで数秒かかります。
- パソコンを再起動する。 A. 「何も入力しない」「0000」「1234」の入力をお試しください。

Bluetooth接続の場合

- Bluetoothが突然動かなくなる。 A. Bluetoothマウスが突然動かなくなる場合は、Bluetoothの省電力モードが働いている場合があります。その場合はBluetoothの省電力モードを解除することで回復する可能性があります。



- Bluetoothのソフト(デバイス)を開いてパソコンのBluetoothアダプタをダウンロードしてください。



- Bluetoothアダプタはパソコンによって異なります。詳しくはご使用のパソコンの取扱説明書を確認してください。
- 「電源の管理」をクリックします。
- 「電力の節約のために、コンピューターでこのBluetoothアダプタをダウンロードしてはいけません」というメッセージが表示されたら「はい」をクリックします。

トラックボール(マウスカーソル)が動かかない。

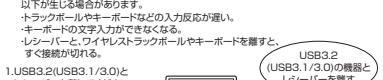
1. ペアリング(接続)が対応していないか確認してください。
2. 電源-接続切替スイッチが②側にないか確認してください。
3. 電源がOFFになっていないか確認してください。(※ご使用前の準備 参照)
4. 電池残量が空になっているかもしれませんので、充電を試みてください。
5. カウント切替-ペアリングLEDを確認してください。

マウスカーソルの動きがスムーズでない。

1. 光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンのご使用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。 画面の上では、ワイヤレス信号が反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご使用になってみてください。
- Bluetoothの接続メニューが見つからない。 A. ご使用のパソコンBluetoothに対応していますか? 取扱説明書、またはデバイスマネージャーからご確認ください。
- ペアリング(接続)し直す際のBluetoothデバイスの削除の仕方をお教えください。 A. 弊社ホームページ(https://www.sanwa.co.jp/)から「お客様サポート」->「FAQ(よくある質問)」ページを開いて、Q&Aカテゴリをすべて、キーワードで「2」で検索するまでです。
- 接続できない、接続してもカーソルが動かない。 A. ご使用のパソコン以外に、Bluetooth対応スマートフォンなどの機器があればそちらでもお試しください。
- トラックボールは認識、接続できているが動作しない、なる。 A. ご使用のパソコンのBluetoothデバイスドライバーの更新がないか確認し、再度お試しください。

2.4GHz ワイヤレス接続の場合

- USB3.2(USB3.1/3.0)の周辺機器と2.4GHzの周辺機器を同時に使用すると、適切に動作しない。 A. 2.4GHzワイヤレス周辺機器を、USB3.2(USB3.1/3.0)の周辺機器が接続されたパソコンで使用する際は、必ずUSB3.2(USB3.1/3.0)の周辺機器を、特にUSB3.2(USB3.1/3.0)の周辺機器を接続する場合は発生しやすくなります。 トラックボールやキーボードなどの入力機器は、キーボードの文字入力ができるようになる。 レシーバーとワイヤレストラックボールやキーボードを離すと、すぐ接続が切れる。



- USB3.2(USB3.1/3.0)とレシーバーを離してください。 A. USB3.2(USB3.1/3.0)の機器とレシーバーを離す。



- レシーバーはUSB 2.0ポートに接続してください。 A. コネクタ同士を離す。

- レシーバーはUSB 2.0ポートに接続してください。 A. レシーバーをUSB 2.0ポートに接続してください。

トラックボール(マウスカーソル)が動かかない。

1. レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。
2. 電源-接続切替スイッチが②側にないか確認してください。
3. 電源がOFFになっていないか確認してください。(※ご使用前の準備 参照)
4. 電池残量が空になっているかもしれませんので、充電を試みてください。
5. カウント切替-ペアリングLEDを確認してください。

マウスカーソルの動きがスムーズでない。

1. 光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンのご使用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。 画面の上では、ワイヤレス信号が反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご使用になってみてください。
- レシーバー(パソコンの背面など)と見えない位置に接続している場合は、別売りの延長ケーブルを使って、レシーバーを見える位置に置いてください。